

漢字部

高井秀山

「自分の作品をよくみる」  
上手く書けたと思った作品であっても、少し見方をかえて手を加えてみると、印象を変えたり、また作風の異なるものに変化していくこともあります。  
字形の工夫や、連綿の取り方、墨量や墨色の変化、行・草体の組み合わせ、線質の変化などを検討してみるのも、作品づくりの面白さです。

漢字部 条幅課題

A 碧雲 淡白 黃花 節  
紅樹 西風 白雁 秋

(沈名孫)

・碧雲 淡日 黃花の節  
・紅樹 西風 白雁の秋  
・青い空に あわい陽ざしの重陽の日  
・紅葉に西風のふく 白雁のわたる秋

B 萬壑 樹參天

(王維)

・萬壑樹は天に參わる  
・谷間に大木が天を突いてそびえている

(しめきり)……………九月十六日)

◎条幅出品券を作品の右下へ必ず貼付すること。

なお、作品の裏右下に段位、氏名を忘れず記入のこと。

※出品資格…五段以上。A・Bの両方同時に出品可。

※二点出品の場合、出品券の下部にA・Bを明記のこと。

(選評)

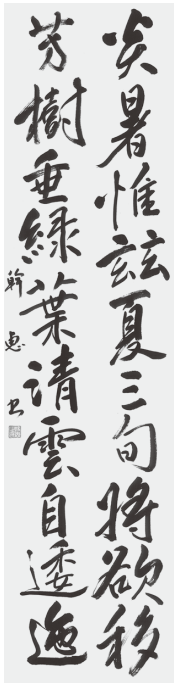
師範・準師範の部

亜砂君 字形と線質の工夫で、爽やかな作品に仕上がっている。  
翠柳君 流れるような運筆と潤渇線の醍醐味。落款もすばらしい。  
麗耀君 柔軟な運筆。連綿を使わずに字間・行間の取り方に工夫がある。  
麗石君 渴筆線を織り交ぜ力強い線質で迫力十分。  
盪舟君 構えの大きい字形であるが、全体のゆとりもある。秀作。

(助教以下の部)



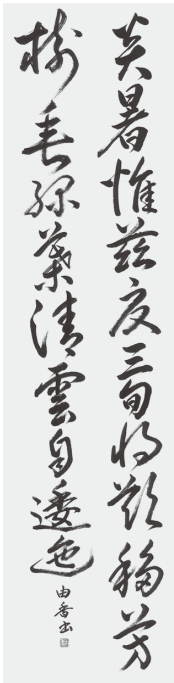
田中香莎



田村幹恵



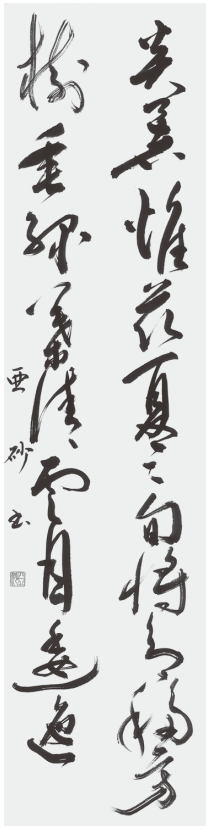
山口慧石



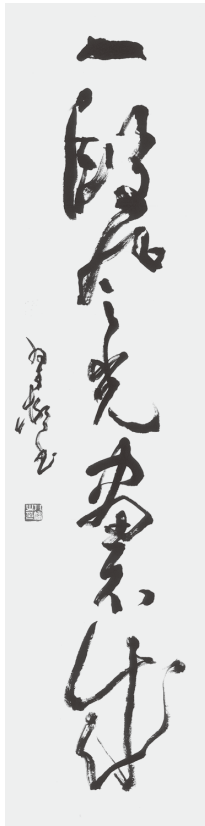
後藤由香



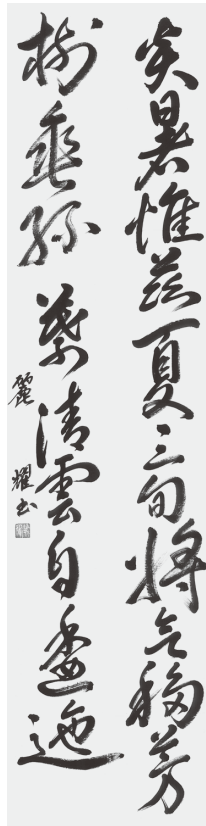
今井優美子



辻田亜砂



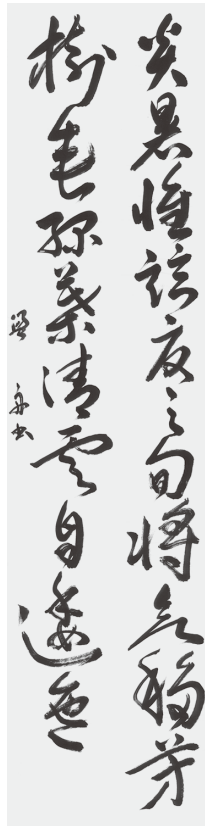
八幡翠柳



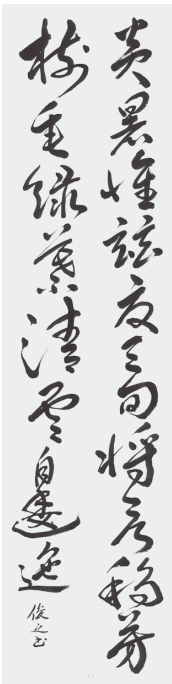
蜷川麗耀



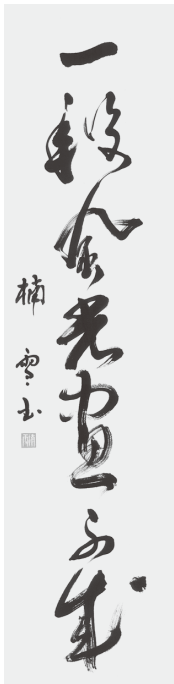
福島麗石



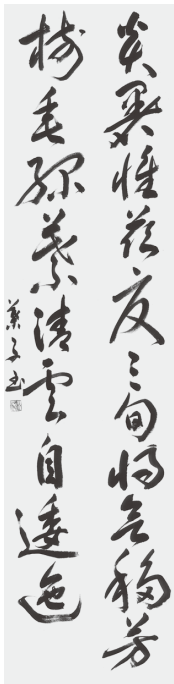
中井盪舟



千原俊之



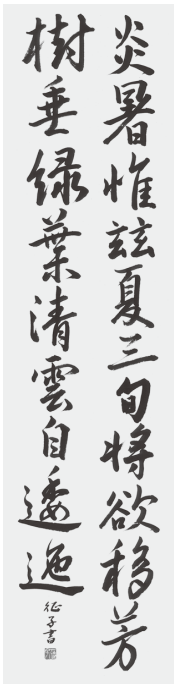
貢楠雪



位ノ花葉子



永木美由紀



上村征子

雄大で伸び伸びとした運筆。清々しい。

一字一字丁寧に書き込まれ、好印象な気品ある作品。

力強い線と効果的な渴筆線。紙面を悠々と使いこなす力量。見事。

伸びのある線と確実な字形で清々しい。

柔軟な線質、字形も工夫され落ち着きある好作品。

行書体で一字一字確実な字形。優秀作品である。

渴筆線を見せ場として下方に置いた。効果的。

確実な字形と字間・行間を上手くとり好印象な作。

文字配置と字形の取り方に工夫がある。

鷹揚な運筆で穏やか。温かみを感じる良作。